

「協働のまちづくり活動」 提案募集 応募内容の紹介

広報みしま7月1日号で「協働のまちづくり活動」の提案を募集しました。応募のあった提案14件のうち、採用となった3件を紹介します。

【提案1】 介護に関する出前講座などについて

地域包括支援センターの活動を補完するような、実習（嚥下食^{えんげしよく}など）を交えた講座を、医師や看護師が地区集会所などに出向き、行いたい。また、「ケアラズマップ」（介護者への情報提供マップ）を作成するため、情報提供をしてほしい。

⇒市の回答 医療従事者の出前講座に関しては、各地区にある高齢者の居場所などと連携し、講師としてのご支援をお願いしたいと思います。また、情報提供をいたします。

【提案2】 山田橋～島田橋間の山田川の整備について

田園風景を残した場所であるが、川の側道には草が生い茂り、散歩をするのもままならないので、現状調査や側道の整備などのサポートをしてほしい。

⇒市の回答 県に団体登録することで、刈払い機など

の必要資材や、燃料費などの支援をする「リバーフレンドシップ制度」があります。この制度の活用により、県と市と協働で河川の維持管理が可能となり、草木の搬出用にダンプを手配するなど、市のサポートも可能となるものと考えます。

【提案3】 家庭ごみの出し方について

4月の有料化後、家庭ごみの出し方がわかりにくくなった。収集業者に任せきりではなく、市職員が市内の集積所を回ったらどうか。

⇒市の回答 集積所の管理は、自治会や環境美化推進員の皆さんにお願いしていますが、ルール違反ごみが大量に出る集積所などには、できるだけ市職員も出向くようにします。

問合せ 市民生活相談センター（☎983-2621）



▲ルール違反ごみ削減に努めます。

2016 緑のカーテンコンテスト入賞者発表



* 個人の部 *

最優秀賞 杉山精三さん

ストップ温暖化推進協議会会長賞 市田克彦さん

入賞 後藤正恒さん、梅村圭子さん、高原基広さん



◀最優秀賞（杉山さん）

* 団体の部 *

最優秀賞 山田中学校

ストップ温暖化推進協議会会長賞 徳倉小学校

入賞 山田小学校、特別養護老人ホーム御寿園



最優秀賞（山田中学校）▶

* 幼稚園・保育園の部 *

最優秀賞 旭ヶ丘幼稚園

ストップ温暖化推進協議会会長賞 西幼稚園

入賞 伊豆佐野保育園、大場幼稚園、坂幼稚園



◀最優秀賞（旭ヶ丘幼稚園）

問合せ 環境政策課（☎983-2647）



春を彩る花のため 今から準備を始めましょう



あなただけの花壇をデザインしませんか 花壇デザイン学習会

美しい花壇づくりのデザインについて学んでみませんか。冬から春に向けてワンランク上の花壇を目指しましょう。

とき 11月17日(休)午前9時30分～11時30分

ところ 生涯学習センター3階講義室

内容 魅力ある花壇のデザイン(講義) ※無料

講師 徳原真人さん(ひかるガーデンズ有限会社 代表取締役)

対象・定員 市内在住、在勤の人・50人

申込み・問合せ 11月1日(火)までに水と緑の課
(☎ 983 - 2642)



▲花壇のイメージ



受賞おめでとうございます

地域花壇「つりがねにんじんクラブ」奨励賞受賞

第26回全国花のまちづくりコンクールで、つりがねにんじんクラブが花のまちづくり奨励賞を受賞しました。花を通じた活動が、美しい環境づくりや地域の仲間づくりにつながっている点が評価され、1,868件の応募者の中から選ばれました。昨年、市が受賞した大賞に続く快挙です。

※全国花のまちづくりコンクールは、全国各地で取り組まれている花や緑を通じた優秀な活動を顕彰し、広く紹介するために開催されています。

～花づくりを楽しむために～ 園芸のコツ⑩ 「春咲き球根の準備」

チューリップやスイセン、アネモネなどの春咲き球根類は10～11月が植え込みの適期です。適期を逃すと根が十分に張りきれず、きれいな花が咲かないことがあります。

球根は、できるだけ大きく傷がない質の良いものを、土は、腐葉土や堆肥を混ぜ水はけが良い土を選びましょう。球根の種類や場所によって植え込みの深さが異なりますので、注意してください。また、水のあげすぎにも気を付け、肥料は芽が出たら液肥を薄めにしてください。

この機会に、春咲き球根類に挑戦してみませんか。

三島パサディナ つりがねにんじんクラブ 関谷 孝子さん

雑草が生い茂った道端の空き地を何とかしたいという思いから、花が好きなお人を募り、平成17年から花壇づくりを始めました。現在は6カ所、計120㎡の花壇を15人の会員で管理し、道行く人に潤い、安らぎ、和みを感じてもらえるように色彩やデザイン、周辺環境などを考えながら活動しています。

花壇に使う苗は自家製苗が多く、デザインや種類については、年に2回の植え付け検討会でみんなで話しあって決めています。この時間はとても楽しいものになっています。

また、花壇を見に来た人と自然に言葉を交わすことで、地域の人との親近感が増していると感じています。今年の町内夏まつりでは、腐葉土堆肥作成の際に獲れたカブトムシ、会員が育てたメダカやサルビアの花苗を、地域の子どもたちにプレゼントするなど、“花”を通じて、多くの交流が生まれています。これからも皆さんに喜ばれる花壇づくり、美しい環境づくりを続けていきたいです。

▶クラブの皆さん



私も参加しています
「ガーデンシティ」

18